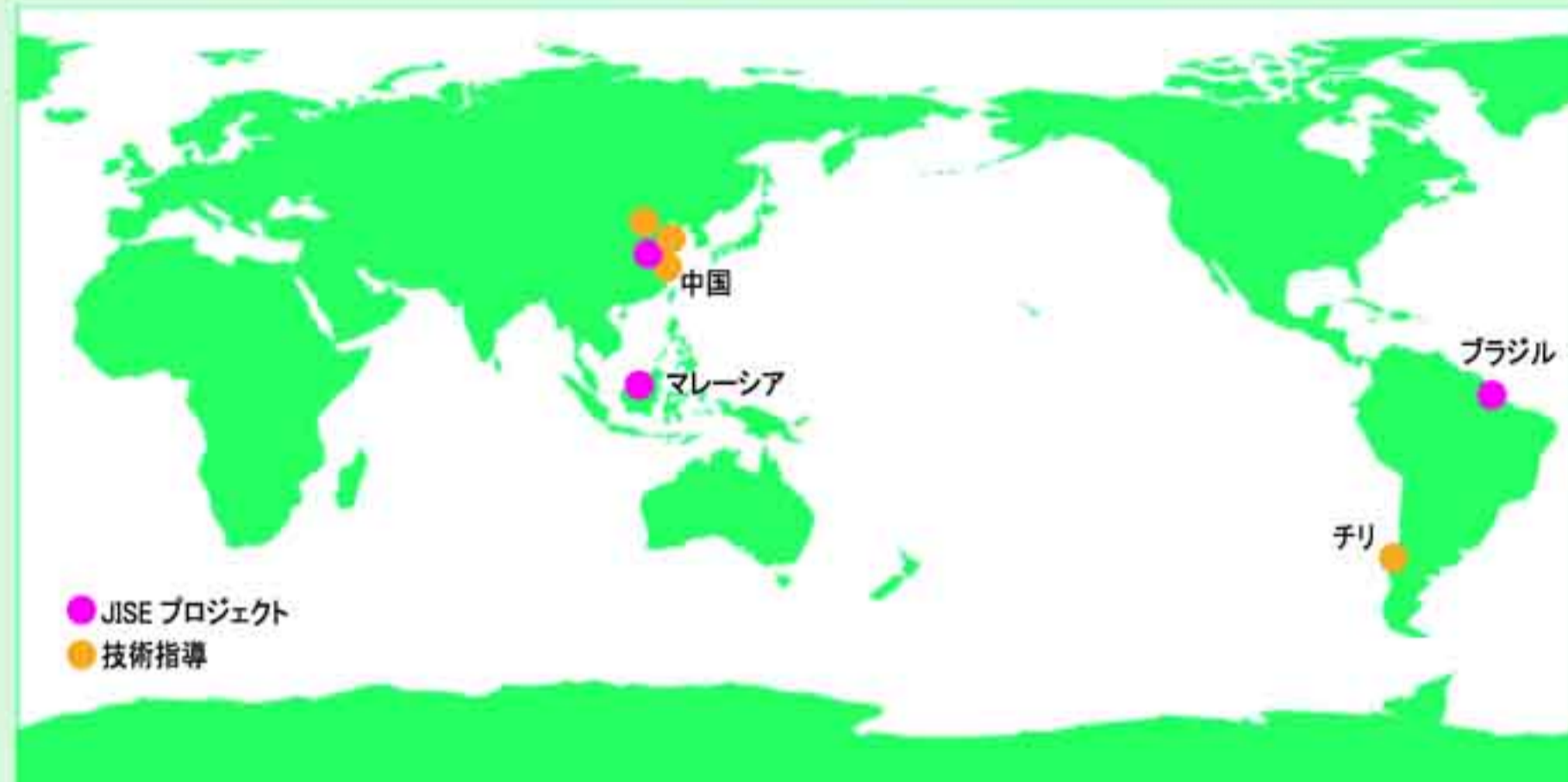


いのちの森づくり・JISE から世界へ

— 国際生態学センターの海外での実績 —



その土地に適したフタバガキ科などの樹種を選定し、種子からポット苗を育成 (1991年3月)



マレーシア・ピンツルの焼畑跡放棄地での植樹祭 (1991年7月)



同左、10年に12m以上に生長した木々 (2001年8月)



同左、植栽後12年目 (2003年10月)

マレーシア (ピンツル)



植栽に用いるポット苗を種子から育成



ブラジル・アマゾンでの植樹祭 いずれも5年で5m以上に生長



生長した木々 (ブラジル・ベレン) 10年で13~14mに生長



同左、鬱蒼とした樹林にまで生長

ブラジル (ベレン)



上海市浦東、中・日の小学生も含めて1200人で1時間に15000本植樹祭、数時間も完了



1人10本以上植えて充実感に満ちて嬉しそうなか・日の小学生



同左、日本各地と同様に95%の活着率で2年で2m (2002年4月12日)



馬鞍山鉄鉱所敷地内の環境保全林

中国 (馬鞍山・上海)

全国各地に広がる「環境保全林」

国際生態学センターは、「ふるさと・いのちの森の回廊」の実現をめざし、防災環境保全林形成のさらなる普及・啓発に努めて参ります。



都市河川の水辺植生回復実験 (福井県)

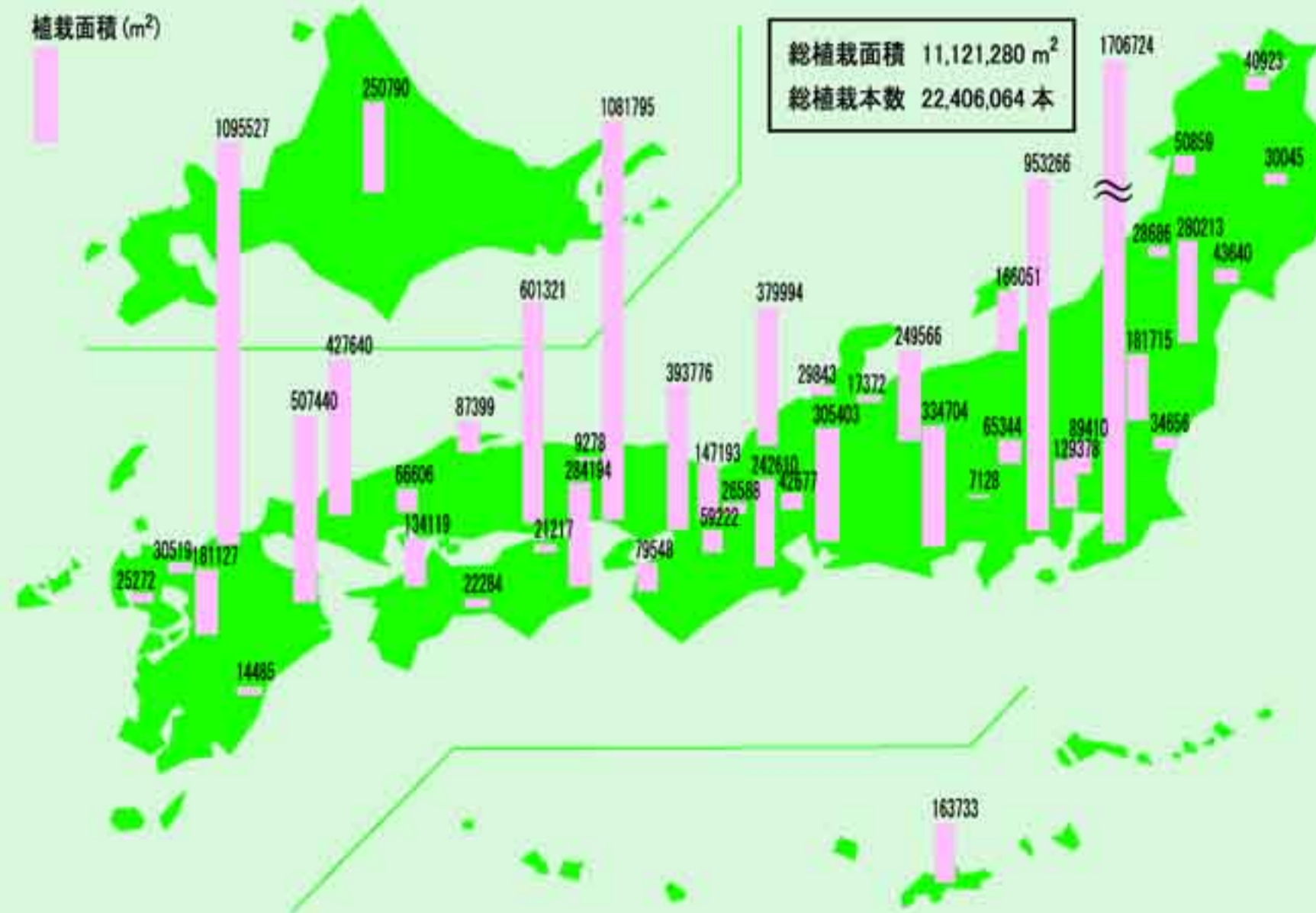


道路法面における森づくり (国土交通省、出雲市)



海岸松枯れ跡地の森林再生 (加賀市)

「環境保全林」の都道府県別形成状況 (国際生態学センター実施のアンケート調査に基づく)



横浜国立大学キャンパスの森



工場埋立地における環境保全林形成 (東京電力東扇島)



工場立地における環境保全林形成 (新日鉄大分製鉄所)



湘南海岸の環境保全林形成 (神奈川県)